

# From Magazine & Newspaper

春からの新習慣！

## 新聞デビューのススメ

春は始まりの季節。何か新しいことを始めるのにもいい時期ですね。ということで、新聞デビューなんていかがでしょうか？図書館では全国紙から東北各地方紙、専門紙など色々な新聞を読むことができます。「でも新聞って字ばかりでつまらないし、テレビやネットのニュースで充分」と思っているそのあなた!! もちろんテレビやインターネットにもいいところはありますが、新聞にもたくさんメリットがあるのです。そんな新聞のあれこれを「べっこ\*」新聞通な図書館スタッフに尋ねてみました！

※べっこ=岩手の方言で「ちょっと」を意味します。

### 一 自宅で取っている新聞は？

朝日新聞、岩手日報、盛岡タイムスの三紙です。

### 二 新聞を読むようになったきっかけは？

「気になった記事をスクラップしてコメントを書く」という宿題が中学生の時に出て最初は面倒くさいなあと思いながらやっていたのですが、だんだん楽しくなってきた...それから習慣になりました。

### 三 読むときに工夫している点などはありますか？

学生の時は全面読んでいたのですが、最近は時間が限られているのでインターネットやテレビなどで気になった記事を読んでみたり、ぺらぺらめくって目に付いた記事を読んでみます。手記や連載物は読み始めると気になってついつい読んでしまいますね。

色々な新聞を読んでいると、同じ事柄でも新聞によって視点や伝え方が違うことがあるんですよ。気になった事については、記事の比較をするようにしています。偏った情報を鵜呑みにするのではなく色々な角度から物事を見ることは大事なことだと思います。そういった点で図書館というのは色々な新聞が揃っているの読み比べしやすい環境にありますね。家庭でもインターネットで色々な新聞の読み比べができますよ。

### 四 他にもたくさんの情報メディアがありますが新聞のメリットって？

信頼性の高い、整理された情報が手に入るところ。それから新聞は事実を報道する機関ですが、その中に記者の意見・読者の意見(投稿記事)も載っているので情報のバランスに優れていると思います。

インターネットではクリックしないと記事の内容を見ることができないので、どうしても自分の関心のあることだけに偏ってしまいがちですが、新聞では自分の関心のない分野の記事が見出しだけでも自然と目に入ってくるのもいいところですね。

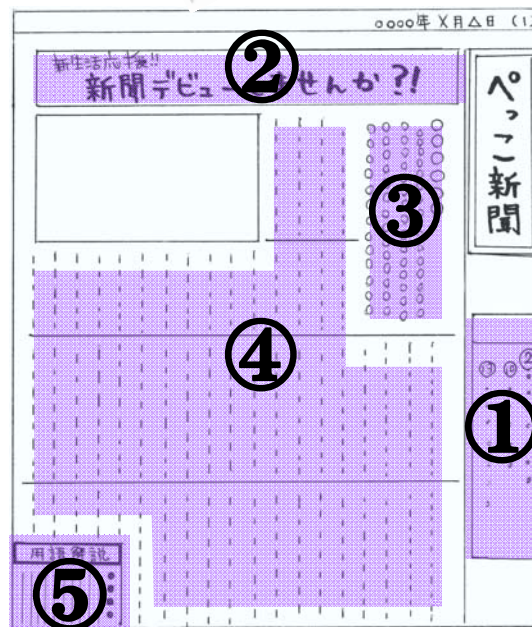
### 五 新聞初心者へアドバイスを！

勉強しなきゃ！読まなきゃ！と、構えすぎるとなかなか続かないと思うので、最初は自分の興味、関心のあることについて読んでみるだけでもいいと思います。まずはそこから始めてみるのはいかがでしょうか？

## 新聞の構成

知っておくと新聞を効率よく読むことができます

順番に読んでみよう！



① 目次  
掲載されている重要なニュースの見出しの紹介。まず、ここを見て内容を把握。

② 見出し  
記事の内容が一目でわかる。大きさと重要度もわかる。時間が無い時はここに目を通すだけでもOK!

③ リード(前文)  
本文の内容を要約したもの。見出しで気になったら読んでみよう。

④ 本文  
記事の詳細。見出し、リードを読んでもっと詳しく知りたい時は読んでみよう。

⑤ 用語解説  
本文中に出てきた用語などの解説。言葉を覚えるのに最適。

\*新聞によってレイアウトが異なる場合があります。

## 新聞がもっと楽しくなる! 図書館の紹介

『池上彰の新聞勉強術』 池上彰／著 ダイヤモンド社 2006年(070.4/イケ)	『初心者のための「日経新聞」の読み方』 最新版 町田顕／著 東洋経済新報社 2007年(330/マチ)
『どう読む?新聞の統計数字』 折笠秀樹・折笠奈緒美／著 ライフサイエンス出版 2006年(417/オリ)	『新聞のほん』 岸尾祐二／著 リブリオ出版 1991年(J/070/ユウ3)

■この他にも関連図書が多数ございます。詳しくはカウンターへお問い合わせ下さい。■

### ★Information★

【きれいに気持ち良く利用していただくために】

- ・静かにそっとめくこと (豪快にめくると他の方の迷惑になる上、破損の原因にもなります)
- ・指を舐めてページをめくらない (他の方も読むものです)
- ・切り抜き、書き込みをしない (図書館の資料はみんなのものです)
- ・著作権法に基づく複写を (新聞の場合、当日分は一記事の半分、それ以前のは一号の半分まで)